

農林水産企画部会の役割

1 設置目的

ポストコロナ社会への対応や国のカーボンニュートラルをめざした取組など社会の大転換期において、知事の諮問「『ひょうご農林水産ビジョン2030』の実現に向けた展開方向について」の答申案を作成するため、農林水産政策審議会の部会として農林水産企画部会を設置^{*}する。

※R3.11.22 設置(第1回総会)

2 部会での具体作業

(1) 主な論点と対応方向の整理

- ① 生産者や地域住民、広く県民(生活者)が主体となった具体的な取組の検討
- ② ①の取組を促進するための県の支援施策の検討
- ③ ①、②の検討内容を踏まえ、答申案の作成に向けた主な論点と対応方向をとりまとめる。

(2) 答申案の作成

(1)のとりまとめ後、総会及び部会での審議を経て、答申案をとりまとめていく。

【審議会の役割等に関する主な意見】 第1回総会(R3.11.22)

- ① 立派なビジョンができたが、それを実現するには、全ての県民に具体的にどのような働きかけを考えるのかが今回の審議会の役割であると考えます。
- ② 先導的な取組事例をモデル化したり、横展開したりして広めて行く必要がある。
- ③ スマート化、SDGs、カーボンニュートラル、農福連携等をどのように形作っていくかについて、現場レベルでの議論をしていくべきである。

【ひょうご農林水産ビジョン2030と答申内容の関係】

ビジョンを実現するために取り組むべき推進施策
(ひょうご農林水産ビジョン2030 第6章)

推進施策の展開にあたり、実施すべき具体
施策等の検討

答申(施策の展開方向)

- ・ 県民主体の具体的な取組
- ・ 取組を促進する県の支援施策

ビジョンの実現



【調査審議スケジュール】

時 期	会議名	主な内容
令和3年11月	第1回総会	諮問 調査審議スケジュールの確認 ビジョン2030に基づく施策展開の検討 企画部会の設置
令和4年1月	第1回部会	部会の役割・進め方の確認 現地調査訪問先の検討 専門家による話題提供((株)ワールド・ワンの取締役 松波 知宏委員)
3月	現地調査	農業：JA兵庫西、(株)アグリ香寺、豊富ほ場整備 委員会、東播磨フィールドステーション 畜産業：弓削牧場 林業：(株)山崎木材市場、Tenon(合) 水産業：明石浦漁業協同組合
7月	第2回部会	現地調査結果報告 専門家による話題提供((農)アグリヘルシーファーム 代表 取締役 原 智宏専門委員) 今後の施策展開に向けた課題の検討
9月	第3回部会	今後の施策展開に向けた課題の整理(案)の検討
10月～11月	第2回総会	企画部会での審議内容の報告及び意見交換
12月	第4回部会	専門家による話題提供、 第3回総会(R5.2)に向けた展開方向(案)の検討、 ひょうごみどり白書2022(素案)の検討
令和5年2月	第3回総会	企画部会での審議内容の報告及び意見交換
6月	第5回部会	専門家による話題提供、 第4回総会(R5.8)に向けた答申(素案)の検討
〃 8月	第4回総会	企画部会での審議内容の報告及び意見交換
〃 9月	第6回部会	第5回総会(R5.10)に向けた答申(案)の検討、 ひょうごみどり白書2023(素案)の検討
〃 10月	第5回総会	企画部会での審議内容の報告及び意見交換 答申(案)とりまとめ